2　予算の執行状況

(1)　収益的収入及び支出

収益的収支に係る予算の執行状況は、次のとおりである。

ア　収益的収入の予算執行状況

（単位：千円・％）

区　　分	予算現額 A	決算額 B	予算現額に対する決算額の増減	執行率 （B／A）
水道事業収益	**5,242,235**	**5,144,782**	**△ 97,453**	**98.1**
営業収益	4,918,872	4,806,744	△ 112,128	97.7
営業外収益	319,738	322,874	3,136	101.0
特別利益	3,625	15,164	11,539	418.3

（備考）決算額には、仮受消費税及び地方消費税 430,244 千円を含む。

営業収益は、給水収益（水道料金）46 億 7,853 万 7 千円及びその他営業収益 1 億 2,820 万 7 千円が主なものである。営業外収益には、長期前受金戻入(注) 2 億 9,409 万 5 千円が計上されている。

（注）1　長 期 前 受 金：減価償却を行うべき固定資産の取得又は改良に充てるための補助金等の交付を受けた場合における、その交付を受けた金額に相当するもの

2　長期前受金戻入：償却資産の取得又は改良に伴い交付される補助金等について負債に計上した長期前受金のうち、減価償却見合い分を収益化したもの

イ　収益的支出の予算執行状況

（単位：千円・％）

区　　分	予算現額 A	決算額 B	繰越額	不用額	執行率 （B／A）
水道事業費用	**5,145,260**	**4,709,414**	**0**	**435,846**	**91.5**
営業費用	4,749,383	4,383,152	0	366,231	92.3
営業外費用	204,727	195,755	0	8,972	95.6
特別損失	175,537	130,507	0	45,030	74.3
予備費	15,613	0	0	15,613	0

（備考）決算額には、仮払消費税及び地方消費税 219,211 千円並びに消費税及び地方消費税納付額 125,772 千円を含む。

営業費用は、原水及び浄水費 15 億 7,537 万 1 千円（うち受水費(注) 8 億 6,512 万 8 千円を含む。）や、減価償却費 14 億 8,207 万円 4 千円が主なものである。また、不用額については、委託料や動力費の執行残が主なものである。

営業外費用は、企業債に係る支払利息 6,998 万 2 千円が主なものである。

特別損失は、金属水銀漏出事案に係る御井浄水場系流量計室跡地土壌入替業務に係る費用 1 億 2,118 万 8 千円などが主なものである。

（注）受水費：本年度分の福岡県南広域水道企業団受水料金 864,499 千円（68 円×11,954,480 ㎥+9 円×5,732,707 ㎥＝864,499 千円）に、大木町及び筑後市受水料金 629 千円を加えたものである。

(2)　資本的収入及び支出

資本的収支（設備投資など、支出の効果が翌年度以降に及び、将来的な収益に対応することとなる取引などの収支）に係る予算の執行状況は、次のとおりである。

ア　資本的収入の予算執行状況

（単位:千円・%）

区　　分	予算現額 A	決算額 B	予算現額に対する決算額の増減	執行率（B／A）
資本的収入	**1,699,274**	**772,024**	**△ 927,250**	**45.4**
企業債	850,000	0	△ 850,000	0
負担金	238,458	137,353	△ 101,105	57.6
加入金	102,965	113,133	10,168	109.9
補助金	7,332	20,683	13,351	282.1
他会計への長期貸付金返還金	500,000	500,000	0	100
固定資産売却代金	519	855	336	164.7

（備考）決算額には、仮受消費税及び地方消費税 10,599 千円を含む。

資本的収入は、他会計への長期貸付金返還金 5 億円や負担金 1 億 3,735 万 3 千円及び加入金 1 億 1,313 万 3 千円が主なものである。

イ　資本的支出の予算執行状況

（単位:千円・%）

区　　分	予算現額 A	決算額 B	繰越額	不用額	執行率（B／A）
資本的支出	**3,669,884**	**2,628,571**	**254,746**	**786,567**	**71.6**
建設改良費	1,954,116	1,432,804	254,746	266,566	73.3
企業債償還金	1,195,768	1,195,767	0	1	100.0
他会計への長期貸付金	500,000	0	0	500,000	0
予備費	20,000	0	0	20,000	0

（備考）決算額には、仮払消費税及び地方消費税 118,111 千円を含む。

資本的支出は、建設改良費のうち配水管布設や水道管改良などの工事請負費 12 億 5,391 万 8 千円や、企業債償還金 11 億 9,576 万 7 千円が主なものである。

建設改良費の繰越額は、翌年度に繰り越した工事にかかる金額である。

ウ　資本的収支の不足額

資本的収支不足額は、以下のとおり 18 億 5,654 万 7 千円となる。（補塡状況については、「**(3) 資本的収支不足額の補塡状況**」を参照）

資本的収入額　　資本的支出額

772,024 千円　－　2,628,571 千円　＝　△ 1,856,547 千円

(3)　資本的収支不足額の補塡状況

資本的収支不足額の補塡状況は、次表のとおりである。

資本的収支不足額の補塡の内訳

（単位:千円）

区　　分	補塡額
消費税及び地方消費税資本的収支調整額（当年度分）	93,381
減債積立金	400,000
損益勘定留保資金（過年度分）	1,363,166
計	**1,856,547**

（備考）

1　消費税及び地方消費税資本的収支調整額：仮払消費税額等から仮受消費税額等との差額から特定収入見合消費税額を除いたもので、補塡財源として使用できる。

2　減債積立金：特定の目的のため議会の議決を経て積み立てた積立金の一つで、補塡財源として使用できる。

3　損益勘定留保資金：実際の支出が行われずに帳簿上計上される費用の合計額。内部留保資金にできる。